

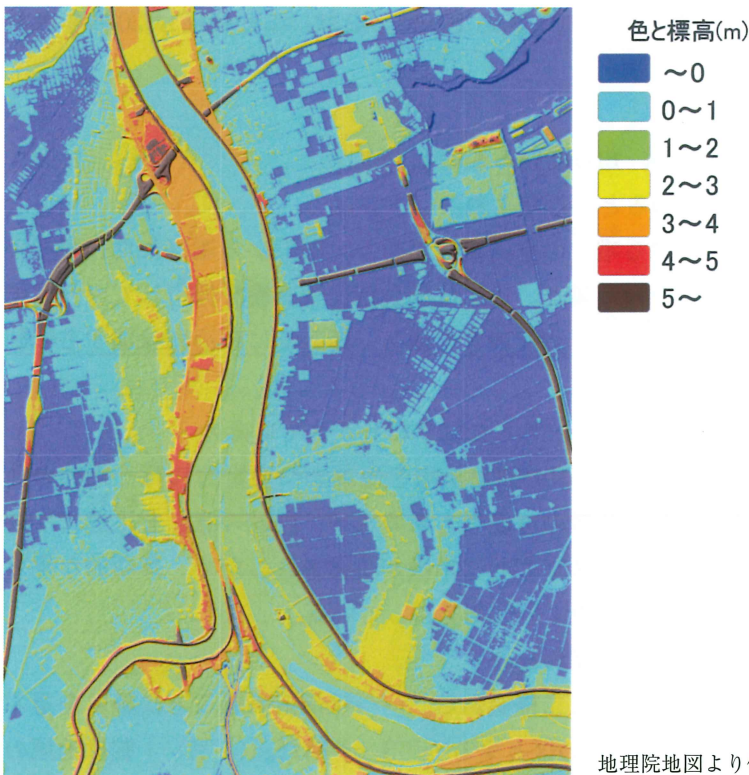
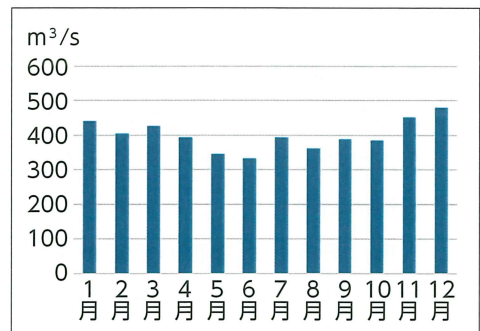


図3

1. 後背湿地の中には、現在の河原よりも標高が低い場所がある。
2. 住宅地は、自然堤防の上に立地する傾向にある。
3. 「天野」集落は、信濃川の古い流路に沿って立地していると考えられる。
4. 高速道路は自然堤防上をつないでつくられている。

(3) 問5の文章中の下線部について、右のグラフは、地図中「平成大橋」付近における信濃川の月別平均流量(2010年～2019年の平均値)を表したものです。このグラフを見ると、流量の季節変化が小さく、安定していることがわかります。

信濃川下流の流量の安定に関係が深いものを下から1つ選んで番号で答えなさい。



国土交通省 水文水質データベースより作成

1. 安積疏水
2. 外郭放水路
3. 大河津分水路
4. 豊川用水